

SDGs福祉応援定期預金「未来への架け橋」の発売および地域の社会福祉協議会への寄贈



令和4年11月、夏季キャンペーン定期として発売した「SDGs福祉応援定期預金「未来への架け橋」」(取扱期間: 令和4年6月15日～9月30日)のお預入総額の一部相当額を地域5市の社会福祉協議会へ寄贈しました。同協議会は住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域とともに創っていく社会を目指す、地域共生社会の実現に向けた活動に尽力されています。今後も、地域社会との共生を念頭に、SDGsを推進し、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らしていくことができるまちづくりに参画してまいります。

●寄付金額:1百万円(預入総額111億90百万円)

●寄贈先:おもな営業エリア5市の社会福祉協議会
(写真左から大牟田市、柳川市、みやま市、筑後市、荒尾市)



大牟田市地域福祉大会 功労者表彰の受賞



令和5年2月、大牟田市地域福祉大会実行委員会が主催する標記大会において、当金庫のこれまでの取組が地域福祉の向上に貢献したとして、功労者表彰を賜りました。



日本赤十字社 感謝状の受領



コロナ禍の最前線で戦う医療従事者の活動を支援するため、令和2年11月以降、3度にわたり寄贈を続けてまいりました。この取組に対し、令和4年12月に行われた福岡県日赤総会第62回総会において、感謝状を賜りました。



空き家空き地セミナー・相談会への参画



全国に広がる所有者不明土地・空き家問題が深刻化しています。当地域でも、空き店舗を含め、問題が顕在化しており、まちづくりの弊害にもなっています。空き家となる前からの予防や対策に対応するべく、行政や不動産関連業者等との情報交換やセミナー・相談会への参画等、外部との連携を強化し、地域の課題解決に向けた取組を進めております。



【新しい相続登記制度について】

令和3年の法律改正により、令和5年4月以降、順次、相続や不動産に関する民法等の基本ルールが大きく変わります。

【改正ポイント】

- ①任意であった相続登記の義務化(令和6年4月施行)
- ②所有者が不明な土地・建物の管理に特化した制度(民法の改正)
- ③相続等によって取得した土地を法務大臣の承認を受け、国に引き取ってもらう制度(相続土地国庫帰属制度)の創設

※空き家対策は「売る」「貸す」「維持管理する」の3つです。放置すると思われぬリスクの発生につながる恐れがありますのでご注意ください。



※詳細は法務省ホームページへ▲

大牟田市居住支援協議会への寄付金の贈呈



令和4年12月26日、地域貢献事業の一環として同協議会へ50万円を寄付しました。同協議会は、不動産や法律等の専門家から構成され、低所得者、高齢者、障害者、子育て世帯など、住宅を確保するのが難しい人たちの入居支援や空き家活用の促進等の活動を行っています。



筑後市の補助事業との連携「補助金口 無担保住宅ローン」の取扱い開始



令和4年6月14日、定住人口及び地域経済の活性化、増加住宅の性能向上の促進を目的として、筑後市と協書を締結しました。筑後市内の物件のリフォーム等に関する補助金を受け取る方を対象に特別金利が適用されます。



おもな業務活動及び社会貢献活動

金融教育活動



4 質の高い教育をみんなに
 地域の学生に向けた出前授業や、営業店舗で小学生の職業見学の受入を行っております。
 また、文部科学省が進めるキャリア教育の一環で小学生を対象とした副教材「お仕事ノート」の活動に協賛し、同誌に紹介して頂きました。お仕事ノートは、子どもたちの職業観を高め、暮らしと仕事の関わりについて興味を持ってもらうことを目的とし、市町村ごとに発行されております。自分の住む地域の魅力や地元企業の業務内容、役割などを分かりやすく伝えます。これからの未来を担う子供たちが将来について考える機会を提供し、地元で希望や愛着が持てるように、子どもたちの学びを応援してまいります。



6月15日「信用金庫の日」キャンペーンの実施



6月15日の「信用金庫の日」における業界統一広報事業として、「しんきん地域応援キャンペーン」を実施し、日頃の感謝を込めてご来店のお客さまに粗品をお配りしました。
 昭和26年(1951年)6月15日に「信用金庫法」が公布・施行されたことにちなみ6月15日を「信用金庫の日」と定めております。



少女フットベースボール・少年ソフトボール大会の開催



11 子供たちが活躍できるまちをつくる
 子供たちのスポーツの普及と発展に寄与することを目的に、毎年スポーツ大会を開催しております。
 令和4年11月に開催された少年ソフトボール大会は、今回で25回目という節目の年を迎え、大牟田市、みやま市、柳川市から19チームが参加し、熱戦を繰り広げました。



第4回FMたんと42.195kmリレーマラソンへの特別協賛およびボランティアスタッフの派遣



3 すべての人に健康と福祉を
 11 子供たちが活躍できるまちをつくる
 令和4年10月23日、FMたんと(株式会社有明ねっとこむ)が主催の標記大会が3年ぶりに開催されました。当金庫は大会に特別協賛し、ボランティアスタッフの派遣で運営に携わりました。
 また、4チーム(40名)が選手として出場し、役員総出の応援で大会を盛り上げました。
 大会当日は、松原理事長がスターターを務め、秋晴れの中、127チーム(941名)がゴールを目指しました。



金庫の概要

大牟田柳川信金とCSR

営業のご案内

資料編

「未来につなぐ僕らの大牟田」への参画



大牟田青年会議所が主催した標記イベントの企業ブースに出展し、SDGsへの取組や事業内容について紹介しました。



ロビー展の開催



敬老の日を記念した作品展や「しんきんちびっこギャラリー」と題した作品展など営業店ごとにロビー展を開催しております。



「まちゼミ」への参加



おおむたまちゼミの会が主催する第4回おおむたまちゼミ(得する街のゼミナール)で、「億万長者気分を味わおう」「ニセ電話詐欺に関する注意喚起について」の2つのテーマで講座を開催しました。



地域のお祭り等への参加



地元で行われるお祭りやイベントへ積極的に参加し、地域の皆さまとのつながりを深めております。コロナ前の通常どおりのイベントに戻つつあり、まちの活気や賑わいを嬉しく感じる年となりました。



ボランティア活動



大牟田市の「スポーツ市民の祭典」への大会運営スタッフの派遣や店周清掃活動のほか、第11回おおむた花街道プロジェクトに参加しました。



クラブ活動



趣味や職員間の親睦を図るため、野球部・剣道部・マラソンサークル・カメラサークル・ダンスサークル等のクラブ活動を行い、地域交流を深めております。

